

# 橙和

— TOWA —

Vol.3 2019年度下期号

新潟食料農業大学 大学だより



(9月26日(木) 農学基礎実習 稲刈りにて)

- 1 後援会会長あいさつ
- 2 学長あいさつ
- 3 2019年度 下期活動報告
- 4 今後の予定
- 5 教員紹介
- 6 部活動・クラブ紹介



橙和…一期生による造語。本学のイメージカラーであるオレンジと、その実が春先から夏場にかけては青く、秋には見事に熟す「橙」を自分たちの成長になぞらえ、そしてその「和」が永遠(とわ)に続くように、との願いを込めています。

## 1 後援会会長あいさつ



新潟食料農業大学 後援会会長  
長谷川 浩司

2019年度後期も、学生たちの生き生きとした活躍で、順調に、かつ様々な活動が行われてきました。秋には、1年生にとって初めての職場見学となるインターンシップⅠが実施され、胎内市内をはじめ新潟県内の多くの企業様のご協力のもと、学内の座学では得られない貴重な知識を身につけ、また経験することができました。

11月には、学内でも最も大きなイベントの一つである大学祭、「橙和祭」が晴天の下、昨年よりも数段パワーアップした内容で開催され、多くのご来場者をお迎えすることができました。橙和祭実行委員会メンバーを中心に、各学年、またはサークル単位での屋台の出店、また多彩なステージイベントなどが行われました。準備では、いろいろと苦労する場面もありましたが、課題や問題点を克服し立派な橙和祭が開催できたと感じます。

また、次年度へ向けた動きも進んでいます。新たな指定強化部であるラグビー部や柔道部等が創部され、さらに活気づいた2020年度を迎えられるものと期待しております。加えて、新潟キャンパスでは本格的にビジネスコースの講義・卒業研究等が行われます。

今年度の後援会の活動には、保護者のみなさまの多大なるご支援、ご協力をいただきました。心から感謝を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

## 2 学長あいさつ



新潟食料農業大学 学長  
渡辺 好明

時の経つのは早いもので、この4月に3期生を迎え、すべての学年が揃う時期も近づいてきました。2年間を振り返れば、学生、教職員の努力で、「理想とする大学の姿に向けて進んでいる」ことが実感され、うれしい限りです。この大学らしく、「みんな違ってみんないい、自由、多様で、創造性に富んだ方向は堅持していきたい」と思います。

学生たちの活動の一端です。「地域とくらしに役立たないようでは学問とはいえない」をモットーに、地域特産マコモタケの栽培・加工・商品化、耕作放棄地での農業を使わないコメ作り、ベトナム野菜の試験栽培、胎内産「べにはるか」の愛称とロゴマークの検討など、地域住民との関連な活動は本学ならではの。胎内市の朝市「三八市」への出店、集落から聴き取るオーラルヒストリーと活性化の提案、「橙和祭」(大学祭)も盛んでした。

クラブ活動では、自転車競技部の活躍に加え、4月からは男子ラグビー部、柔道部も本格的な活動に入り、「文武両道」が期待されます。

3年生には、実社会での活躍を意識した「インターンシップⅡ」と「卒業研究」への準備も待っています。自ら考え判断して選択する力を高めることに応援を惜しみません。さらに4月には、「新潟食料健康研究機構」を創設し、本学の特色ある研究活動を更に発展させていきます。皆様には、これまで以上のご支援を賜りますよう心からお願いします。



### 3 2019年度 下期活動報告

- 10月1日(火) ・特別講演実施(新潟キャンパス)  
講 師／ンブリ・チャールズ・ボリコ 氏 FAO(国際連合食糧農業機関)駐日連絡事務所長  
テーマ／地球上の飢餓や貧困問題を解決するために
- 10月2日(水)～履修登録内容確認期間  
4日(金)
- 10月14日(月・祝) ・授業実施日  
・浙江省農業科学研究院 数字農業研究所(中国)来学  
目 的／ICT農業と食品安全分野での共同研究や交流活動  
来訪者／呂 曉男 所長ほか3名
- 10月16日(水) ・糸魚川市教育委員会 胎内キャンパス見学  
・農業女性フォーラム「あぐりウーマン・ネット“知恵のわ”」開催  
主 催／新発田地域農業振興協議会、胎内市、新潟県新発田地域振興局農業進行部  
内 容／本学就任予定教員 青山 浩子 氏による講演  
会 場／胎内市産業振興センター、胎内キャンパス
- 10月19日(土) ・インターンシップI「実地研修」実施(2回目)  
研修先／ロイヤル胎内パークホテル、水澤園芸、小国製糖
- 10月20日(日) ・TOUR DE TAINAI(ツールド胎内)2019  
本学をスタート・ゴール地点するサイクリングイベント  
主 催／ツールド胎内2019実行委員会  
協 力／胎内市、胎内市教育委員会、新潟食料農業大学 他  
・第72回新潟県駅伝競走大会 陸上部1名が出場  
出場者／胎内市チーム 森 崇智(食料産業学科1年)  
結 果／森 崇智選手が第5区で区間20位
- 10月22日(火) ・新疆ウイグル自治区農業科学研究院 来学  
目 的／農業質量標準と検測技術分野での共同研究や交流活動  
来訪者／趙 多勇 所長ほか3名
- 10月22日(火)～第2回2年次選択コース希望調査実施  
29日(火)
- 10月24日(木) ・1年生対象コース説明会実施  
・千葉県香取市議会 生活経済建設常任委員会 胎内キャンパス見学
- 10月28日(月) ・男子ラグビー部創部記者発表(新潟キャンパス)  
出席者／中井 裕 副学長、男子ラグビー部 谷崎 重幸 監督
- 10月30日(水) ・食の新潟国際賞財団「創立10周年記念シンポジウム」開催  
ファシリテーター／渡辺 好明 学長
- 11月1日(金) ・胎内キャンパス一斉清掃実施
- 11月2日(土) ・新潟県国際交流協会委託事業 国際理解セミナー「アジアを知る！」開催  
テーマ／ベトナムの野菜を胎内で作る  
会 場／新潟食料農業大学 胎内キャンパス
- 11月3日(日) ・第2回大学祭「橙和祭」開催(胎内キャンパス)  
・新潟食料農業大学 後援会理事会開催(胎内キャンパス)
- 11月6日(水)～第11回食の国際見本市 フードメッセinにいがた2019  
8日(金) 会 場／朱鷺メッセ  
出 展／大学紹介および研究紹介ブース





- 11月7日(木) ・ 防災・避難訓練(胎内キャンパス)
- 11月11日(月) ・ 客員教授特別講義(新潟キャンパス)  
講 師/(株)吉野家ホールディングス会長 安倍 修二 氏  
内 容/フードサービス論(1年次必修科目)において講演
- 11月18日(月) ・ 防災・避難訓練(新潟キャンパス)
- 11月22日(金) ・ 交通安全指導講習会(胎内キャンパス)  
テーマ/初心者自動車運転講習と雪道安全交通講習  
講 師/新潟県交通機動隊
- 11月27日(水) ・ 胎内市教育委員会 胎内キャンパス見学
- 12月6日(金) ・ 農学基礎実習特別編「稲作農業の持続性について学ぶ」開講  
担 当/アグリコース長 伊藤 豊彰 教授  
内 容/講義終了後、農学基礎実習にて田植えと稲刈りを行った圃場で収穫されたお米を受講者にプレゼント
- 12月9日(月)～ ・ 第3回2年次選択コース希望調査実施  
15日(日)
- 12月10日(火) ・ 第2回アグロフードセミナー開催(新潟キャンパス)  
テーマ/野菜生産にICTを！賢く使う！  
講 師/①岩崎 泰永氏 農研機構 野菜花き研究部門 生産工学ユニット長  
②安 東 赫 氏 農研機構 野菜花き研究部門 施設生産ユニット 上級研究員
- 12月13日(金) ・ オーストラリア大使館 農務担当参事官 トム・クライネン氏ほか計3名  
大学訪問(胎内キャンパス)
- 12月14日(土) ・ 第2回日本農業技術検定試験実施  
会 場/新潟食料農業大学 胎内キャンパス  
3級合格率100%(全国平均56%)  
2級合格率 50%(全国平均23%)
- 12月17日(火) ・ 新潟経済同友会 地域委員会 大学視察(胎内キャンパス)
- 12月23日(月) ・ インターンシップフェア事前準備講座開催  
目 的/マイナビ主催「インターンシップフェア(12/17開催)」の参加に向けた事前準備講座
- 12月24日(火) ・ 年内授業最終日
- 1月6日(月) ・ 後期授業再開
- 1月15日(水) ・ JA胎内市青年部 大学視察(胎内キャンパス)  
内 容/大学紹介、意見交換、胎内キャンパス施設見学
- 1月16日(木) ・ 人権問題・同和問題研修(胎内キャンパス)  
講 師/胎内市教育委員会
- 1月18日(土) ・ 留学生にいがた発見コンテスト  
主 催/新潟市国際課 会 場/クロスパルにいがた  
参加者/本学1年生 レジナ アンチラ ナタシャ(インドネシア)、リ コウイ(中国)
- 1月24日(金) ・ 地域経済活性化シンポジウムin新潟～農業支援等を通じた地域の発展について～  
主 催/日本政策金融公庫、新潟日报社  
後 援/新潟県、共同通信社  
場 所/朱鷺メッセ  
コーディネーター/渡辺好明学長
- 1月28日(火)～  
2月3日(月) ・ 後期定期試験
- 2月4日(火)～  
7日(金) ・ 後期定期試験 追試験・再試験
- 2月4日(火)～  
10日(月) ・ 第4回2年次選択コース希望調査実施
- 2月7日(金) ・ NHK新潟「新潟ニュース610」公開生放送  
内 容/同番組の胎内スペシャル企画の公開生放送の収録  
会 場/新潟食料農業大学 胎内キャンパス  
放送日/2月7日(金)18時10分～19時00分
- 2月10日(月) ・ 新潟市農村活性化協議会総会での講演  
講演者/渡辺好明学長  
テーマ/「次世代の農業を先読みして」～農業政策が出来るまでのプロセス～  
場 所/アートホテル新潟駅前
- 2月12日(水) ・ 第1回入学前指導 スクーリング実施(胎内キャンパス)
- 2月19日(水) ・ 第2回入学前指導 スクーリング実施(胎内キャンパス)
- 2月21日(金) ・ 令和元年度 胎内市教育委員会表彰  
受賞者/①自転車競技部1年多田 雄飛  
2019年度全日本学生ロードレースカップシリーズ  
第4戦白馬ラウンドクラス3B優勝  
②自転車競技部1年渡邊 八起  
2019年度全日本学生ロードレースカップシリーズ  
第4戦白馬ラウンドクラス3D優勝
- 2月26日(水) ・ 第3回入学前指導 スクーリング実施(胎内キャンパス)
- 3月12日(木) ・ 2年次選択コース分属発表  
・ 1年生成績通知日
- 3月14日(土) ・ 新潟食料農業大学  
後援会理事会開催(胎内キャンパス)
- 3月27日(金) ・ 2年生成績通知日



## 4 今後の予定

- 4月1日(水) ・辞令交付式、教職員オリエンテーション
- 4月2日(木)～ 3日(金) ・教職員オリエンテーション  
FD・SD研修
- 4月6日(月) ・新入生オリエンテーション、プレイスメントテスト、  
同和問題研修、留学生オリエンテーション
- 4月7日(火) ・新入生オリエンテーション、  
プレイスメントテスト、教科書販売  
・3年生オリエンテーション、  
実践行動学講座、教科書販売  
・運動部オリエンテーション、教科書販売
- 4月8日(水) ・第3回新潟食料農業大学入学式  
・2年生オリエンテーション、教科書販売
- 4月9日(木) ・前期授業開始  
・履修登録期間(前期・後期・集中講義)15日まで
- 4月21日(火)～ 22日(水) ・履修登録内容修正  
確認期間
- 4月29日(祝・水) ・授業実施日



## 5 教員紹介



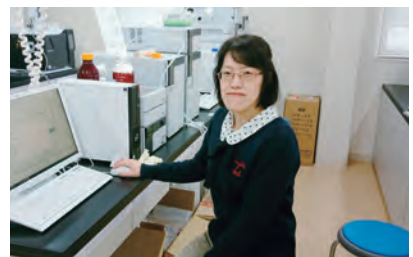
食料産業学部 食料産業学科  
講師 齋藤 順



IT革命、というやや懐かしさを覚えるキーワードから時間が経過し、近年の情報伝達技術はその本質は変わらぬまま、「手軽さ」や「豊富さ」が拡大し情報伝達手段として無くてはならないものとなりました。一方で、ビッグデータという言葉に代表されるよう行き交う情報量は極めて膨大となり、停滞は埋没を意味する程に競争の加速度は増大しています。個々の経営資源を再点検しつつ、外部の情報を積極的に取り込み、より効果的な情報戦略を組むことが今後のビジネスにとって重要なファクターであり、商品サイクルが比較的短い加工食品、サイクルは長いが付帯情報に乏しい傾向にある農産物を対象とした食料産業において、その重要性を理解し効果的に活用できる人材育成に貢献していきたいと考えています。



食料産業学部 食料産業学科  
助教 佐藤根 妃奈



海洋汚染、水質汚染とそこから発生する風評被害は、水産業や観光業、食品業界において常に深刻な問題です。私の研究では水産食品の安全性の確保および生態系の保全を目的として、環境汚染物質が魚類体内に与える影響や汚染物質の体外排泄に関わるタンパク質の機能解明、環境中および水棲生物への汚染物質の蓄積状況のモニタリング試験などに取り組んでいます。現在のところ、研究について学生を指導する機会はまだありませんが、授業や社会連携活動、サークル活動などを通して勉強の仕方や時間の使い方などの指導をしたり、時には研究室で食事をしながらコミュニケーションを図るなど、学生が一人で悩みを抱え込まないような雰囲気づくりを心がけています。

## 6 部活動・クラブ紹介

### ○陸上競技部 2年 森 崇智



陸上競技部は現在2名で活動しています。主に毎朝の自主練習や週3回のポイント練習に取り組み、それぞれ大会でよい記録が出せるように日々、練習しています。そのなかで今の自分に何が足りないのかを明確にし、そのために必要なことは何かを心掛けながら取り組んでいます。

### ○6次産業化クラブ 1年 飛田 惟織



我々6次産業化クラブは、本学のコンセプトでもある「食」「農」「ビジネス」を一体的に学ぶことを目的に設立されました。大学で生産・加工した作物を地域のイベント等で販売していきたいと考えています。今年度は昨年以上に積極的に様々な活動に取り組んでいきます！地域の行事等で見かけたら是非声をかけてください！！

